

衆議院国家安全保障に関する特別委員会ニュース

平成 25.11.11 第 185 回国会第 10 号

11 月 11 日（月）、第 10 回の委員会が開かれました。

1 特定秘密の保護に関する法律案（内閣提出第 9 号）

行政機関の保有する情報の公開に関する法律等の一部を改正する法律案（枝野幸男君外 2 名提出、衆法第 1 号）

- ・ 両案について、谷垣法務大臣、小野寺防衛大臣、古屋国家公安委員長、森国務大臣、岸外務副大臣及び政府参考人並びに提出者枝野幸男君（民主）に対し質疑を行いました。
- ・ 参考人から意見を聴取することに協議決定しました。

（質疑者及び主な質疑内容）

中 谷 元君（自民）

- ・ 一般の国民及び報道関係者が特定秘密と知らずに取得した情報を発信した場合について、特定秘密保護法案により罰則が科せられる可能性について政府の見解を伺いたい。
- ・ 特定秘密保護法案と情報公開法改正案を同時成立させる必要性について情報公開法改正案提出者の見解を伺いたい。
- ・ 特定秘密の指定等につき、外部の有識者により運用の統一基準が定めるとあるが、統一基準の内容についてどうイメージしているのか政府の見解を伺いたい。
- ・ 国会法第 104 条による資料提供の要請があった場合の特定秘密の保護措置として立法措置を講じ、また、国会議員による特定秘密の漏えいについても公務員同様に罰則規定を設ける必要性について情報公開法改正案提出者の見解を伺いたい。

大 口 善 徳君（公明）

- ・ 構成要件の明確性、情報公開制度の整備、外交防衛に関する機微な情報について政府と野党党首の情報共有の在り方、国会によるコントロールの在り方といった観点から谷垣法務大臣の特定秘密保護法案に対する見解を伺いたい。
- ・ 特定秘密保護法案の施行後、各省庁における特定秘密の指定の解除に関しては、国民への公開を前提に不断のチェックを行うべきと考えるが、森国務大臣の見解を伺いたい。

渡 辺 周君（民主）

- ・ 警察庁と都道府県警察との間で取り扱われている秘密はどのくらい存在するのか、また、秘密と秘密でない情報をどのように区別しているのか、具体的に伺いたい。

- ・ 会議録ではなく会議そのものや自衛隊員が行う演習そのもの等は特定秘密に指定されうる情報に当たるのか、また、会議等が行われる際、事前に会議等を特定秘密に指定することは可能なのか。
- ・ 適合事業者の従業者の適性評価に関して、被評価者が同意を拒んだことにより、人事等において不利益を被った場合の法的な担保措置があるのか。

近 藤 昭 一君（自民）

- ・ 国家にとって機密にすべき情報とはどのようなものか、また、ある情報を秘密にすることの最大の目的は何なのか、見解を伺いたい。
- ・ 統一的な運用基準を定めるとのことだが、この基準にしたがって指定された特定秘密であることをチェックする仕組みが設けられているのか。
- ・ 情報漏えい事件の発生件数は少なく、立法事実の根拠として不十分ではないだろうか、また、手続面を強化するのであれば国家公務員法を改正して守秘義務を強化すべきであると考えているが、見解を伺いたい。

桜 内 文 城君（維新）

- ・ 特定秘密に指定する範囲をどのような方針で限定することを考えているのか森国務大臣の見解を伺いたい。
- ・ 特定秘密保護法案の別表第 3 号「特定有害活動」及び第 4 号「テロリズムの防止に関する事項」について、何故これらの事項を別表に記載したのか伺いたい。
- ・ 特定秘密保護法案と国政調査権との関係について、第 10 条第 1 項第 1 号が規定する「我が国の安全保障に著しい支障を及ぼすおそれがない」と認める主体は、行政機関の長であるか森国務大臣の見解を伺いたい。

井 出 庸 生君（みんな）

- ・特定秘密保護法案では、特定秘密の漏えい罪についての刑事訴訟で、特定秘密が公判廷で明らかにされることなく外形立証によることが原則であるという理解の当否について森国務大臣の見解を伺いたい。
- ・インカメラ手続を経て、特定秘密について証拠開示命令がなされた場合、当該情報についての特定秘密指定は解除されるという理解の当否について森国務大臣の見解を伺いたい。
- ・警察の保有する情報が特定秘密として指定されないことにより想定される弊害について警察庁長官の見解を伺いたい。

赤 嶺 政 賢君（共産）

- ・「秘密保全のための法制の在り方に関する有識者会議 報告書」の作成の検討経過について、各省庁からの意見が情報開示されていない。これを開示すべきであると考えますが、政府の見解を伺いたい。
- ・同報告書の作成に当たって、法務省、外務省、警察庁から述べた意見を明らかにされたい。
- ・防衛省における「秘密取扱者適格性確認制度」の運用に関連して、本人に提出させる「誓約書」の中で、携帯電話通話記録等の提供についての同意を得ているという事実はあるか、防衛大臣に伺いたい。

玉 城 デニー君（生活）

- ・特定秘密保護法案で秘密管理の制度を包括的に規定することが一般国民の利益になるのか、森国務大臣に伺いたい。
- ・本法律案第4条第4項にいう、「指定をした情報が前条第1項に規定する要件を欠くに至ったとき」の特定秘密と指定されていたものの取扱いについて森国務大臣に伺いたい。
- ・情報管理体制の整備を図る観点から、各部局内において専任のセキュリティ担当者を置くことになるのか、そして当該担当者に対し適格性審査を実施することになるのか、政府の見解を伺いたい。